

【活動報告】多機関連携災害時医療救助訓練実施のお知らせ



<広島県神石郡 帝釈峡スコラ高原グラウンドにて多機関連携災害時医療救助訓練を実施>

昨年 2021 年 9 月より特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン（以下 PWJ）と連携を行い、訓練への参加や協定の締結など、災害に備え準備を進めて参りました。

2022 年 3 月 26 日～27 日の 2 日間に渡った、PWJ 主催の多機関連携災害時医療救助訓練に、一般社団法人 災害時緊急支援プラットフォーム（以下、本団体）の代表理事：吉田 浩一郎、理事：山野 智久、メンバー：有安 伸宏、遠藤 洋之、事務局より 2 名が参加いたしました。

当訓練は、被災支援経験者が過去の災害を参考に事象シミュレーションの発生側となり、突発事象に対応する訓練を実施。突発事象のシナリオが多重に同時発生する中でのオペレーション判断は困難を極めると共に、多様な団体間の連携を深めながら問題解決する貴重な時間となりました。

【開催概要】

名称：多機関連携災害時医療救助訓練

開催日：2022 年 3 月 26～27 日（土・日）

会場：帝釈峡スコラ高原 グラウンド（広島県神石郡神石高原町相渡 216）

【訓練内容】

南海トラフ巨大地震発生を想定し、発災 4 日後の被害甚大な高知県戸或市（想定 of 架空都市）にフィールドホスピタルの立ち上げを行う訓練を実施。

本団体の役割は、救護所全体の副本部長で、ロジスティクス部門を担当致しました。（ロジスティクスとは、医療設備を運営するための医療以外の一切のテントや機器の搬入搬出、医療従事者やボランティアへの食事や水の手配、サウナ提供、各種人員のマネジメントなどを目的としています。）

【参加者】（順不同）

- ・ 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン (PWJ)
- ・ 空飛ぶ捜索医療団 ARROWS
- ・ 特定非営利活動法人災害人道医療支援会 (HuMA)
- ・ 岡山大学 DMMA (災害医療マネジメント講座)
- ・ 日本災害医療薬剤師学会チーム
- ・ 一般社団法人災害時緊急支援プラットフォーム (PEAD) etc

<訓練の様子>

